# 取扱説明書　（ダウンライト）　保管用

## MD20080・20099・20105・20162・20163・20165・20167

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

**施工者様へのお願い**

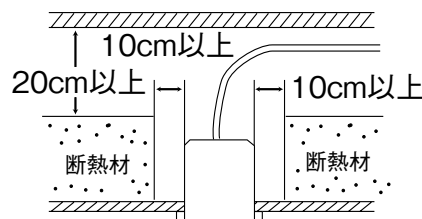
器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

## 安全に施工していただくために

### ⚠警　告

●この器具は一般屋内用天井埋込照明器具です。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。

・周囲温度が 35℃以上の所
・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い ( 湿度 85% 以上 ) 所
・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
・粉塵の多い所

●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
●断熱材や防音材を器具にかぶせないでください。器具の加熱により、**火災の原因**となります。

### ⚠注　意

●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
●スプリンクラーなどの防火設備に器具や電球の熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原因**となります。

## ■取付方法　図は抽象化した共通図です

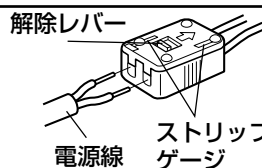
**1. 取付け前の確認。**
●電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
**2. 天井に埋込穴 ( φ 75mm) をあける。**
**3. 本体を枠より引き抜いてください。**
**4. 枠を取付ける。右図 2 を参照**
**5. 電球を確実に取付ける。裏面電球交換を参照**
●灯具を左方向 ( 反時計方向 ) に回し本体より抜いて電球を取付けてください。
**6. 灯具を取付ける。**
●灯具を本体に合わせ ( 時計方向 ) に回して取付けてください。
**7. 電源線を端子台に接続する。**
**右図 1 を参照**
**8. 本体を取付ける。**
●本体を枠に押し込んでください。
**9. 照射方向を調節する。裏面照射角度調整方法を参照（MD20105・20165・20167 のみ）**

**電源線の外部被覆をストリップゲージに合わせて剥ぎ取り、確実に差し込む**
●差し込みが不十分な場合接触不良により、**火災の原因となります。**
●外す時は、解除レバーをドライバーで矢印の方向に押して下さい。
**Cuφ1.6 φ2.0専用**

図 1

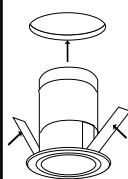
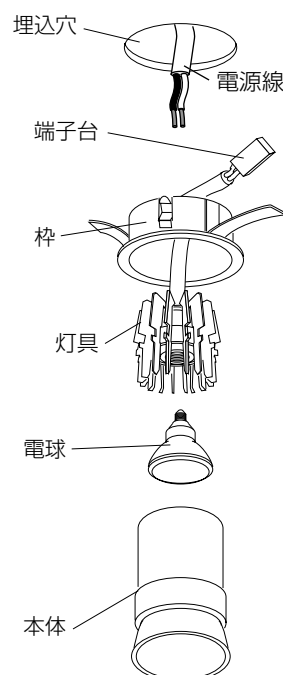
●取付け可能な板厚は 5～ 15mmです。
●ロックウールなどの軟らかい天井には取付けないでください。

**バネを本体側に押しながら埋込穴に差し込んでください。**

図 2

図 3

MD20080-02　2005.7.15

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。 **保管用**

# 安全にご使用いただくために

## ⚠警　告

●器具や電球 ( ランプ ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 ( ランプ ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 ( ランプ ) を使用してください。指定以外の電球 ( ランプ ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

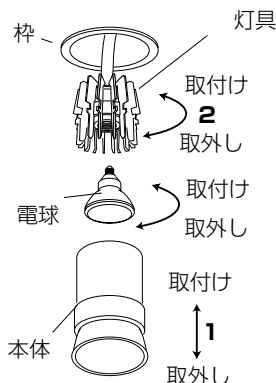
## ⚠注　意

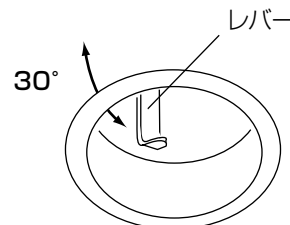
●電球 ( ランプ ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 ( ランプ ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

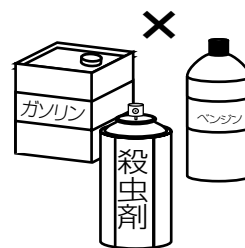
## ■電球 ( ランプ ) 交換

●電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は**やけどや感電の原因となることがあります。**
●電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、**火災の原因となることがあります。**

**取外し**
●本体を枠から矢印1取外しの方向に引き抜く。
●本体から灯具を矢印2取外しの方向に回し外す。
●電球を交換する

**取付け**
●取外しの逆の手順で行う。
表面　取付け方法参照

## ■可動範囲

●点灯中、消灯直後は、器具が高温度状態ですので、電源を切り器具の温度が下がってから行なってください。
●本体は矢印の方向にしか傾きせん。傾きの方向を変えたいときは、本体を回転させて調節してください。

## ■器具の保守・点検

●照明器具の取り替え時期の目安は、通常のご使用状態においては約 8 年から 10 年です。安全に使用するため、5 年に 1 回程度の器具の点検および、6 カ月に 1 回程度の清掃を行うようにお願いします。
●汚れを落とす場合は、石鹸にひたした、柔らかい布をよく絞って、ふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナー･ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

| | |
|---|---|
| 東京 | 03-3791-2711 |
| 大阪 | 06-6967-0123 |
| 名古屋 | 052-252-9556 |
| 福岡 | 092-431-7824 |